

企画競争に関する質問及び回答（Q&A）

最終更新日 2026 年 7 月 10 日
独立行政法人情報処理推進機構

件名：CEATEC2026 出展の企画・運営等業務

項番	資料名	頁番号	項目名	質問内容	回答	回答掲載日
1	公募要領	P.7	5.2. (2) ヒアリング	ヒアリングについて質問です。説明と質疑で時間配分はございますか？（20 分説明、10 分質疑など）また対面かオンラインかにもよると思いますがヒアリングの人数制限はございますか？	ヒアリングの時間配分は、提出書類等の受理後、IPA がヒアリングを必要と判断した方にご案内します。原則、対面で説明者は、最大 4 人程度を想定しています。	2026 年 7 月 1 日
2	事業内容 （提案書概要）	P.21	2.2. IPA の出展概要	ブースの位置・サイズの確定情報はございますか。	ブースの詳細な位置は、現時点で確定していません。契約後にお伝えします。出展予定エリアと出展規模は、P21 2.2. IPA の出展概要に記載のとおりです。	2026 年 7 月 1 日
3	事業内容 （提案書概要）	P.23	4. (1) ① <ブースについて>	サブブースでの実施内容はどのような内容か決まっておりますでしょうか。	サブブースの実施内容は確定していませんが、「イノベーションを機能させる 6 つの構成要素（別添 3 参照）」をそれぞれのブースで訴求することを求めます。P23 4(1)①に記載のとおり、最終的なブースの数はメインブースを含め最大 6 つとし、契約後に IPA と協議の上決定となります。	2026 年 7 月 1 日

4	事業内容 (提案書概要)	P.24	4. (1) ①<ブースの運営方法について>	ブースの展示の説明要員は IPA 職員の方を想定されていますか？	P.24、4(1)①<ブースの運営方法について>に記載のとおり、事業者様から、メインブースには複数名運営スタッフを、サブブースには運営補助スタッフ 1 名ずつを置くことを求めています。サブブースの説明スタッフは IPA 職員が中心となる前提です。	2026 年 7 月 1 日
5	事業内容 (提案書概要)	P25/ P.26	4. (1) ② 4. (3) ⑥	展示物等はすべて日英対応でしょうか。	P25 4 (1) ②来場者アンケート、 P26 4 (3) ⑥ランディングページおよびウェブコンテンツでは日英対応を求めています。その他の展示物はすべてを日英対応必須としていませんので、契約後の協議の対象です。	2026 年 7 月 1 日
6	事業内容 (提案書概要)	P.24	4. (1) ①<ブースの運営方法について>	受付の手配スタッフは英語対応スタッフが必須でしょうか。また、補助スタッフはいかがでしょうか。	必須としていません。 契約後の協議の対象となります。	2026 年 7 月 1 日
7	事業内容 (提案書概要)	P.25	4. (2) ⑤	予算の中に、出展費用や一次幹線工事費も含まれますか？	CEATEC の出展申込及び出展料の支払いは、IPA にて実施済みのため予算には含まれません。会場設営に必要な工事等は、予算内で実施いただく想定です。なお、会場における工事の規制等は CEATEC 事務局にご確認ください。	2026 年 7 月 1 日

8	事業内容 (提案書概要)	P.21	2.3. 出展目的および訴求対象	過去の出展における「2050 年の未来社会」から、今回「2030 年代の近未来」へと年次設定を変更された背景・意図についてお伺いさせていただきます。こちらはリブランディングに伴い、より「現実的な社会実装」の姿を強調・提示したいという意図があつてのお考えでしょうか。	P.21、2.3. (1) に記載の「2026 年においてはこうした未来社会のビジョンの共有からさらに進めて、近未来としての 2030 年代の社会の姿を提示しつつ、その実現に向けた取組として、AI トラスト、AI セキュリティ、データスペース、デジタル基盤整備、突出した IT 人材を発掘・育成する未踏事業、デジタル人材育成施策等を総合的に紹介する」がその趣旨となります。	2026 年 7 月 10 日
9	事業内容 (提案書概要)	P.23	4.(1) 出展の企画・立案等 (メインブース)	【別添 4：イノベーションの構成要素としての IPA の個々の取組・事業アウトプット】における「メインブースのインスタレーションに含めたい候補」についてお伺いします。これら「全ての具体的事例（10 つの取組）」をインスタレーション内で詳細に説明することを想定されていますでしょうか。 あるいは、メインブースでは、要素が繋がる「プラットフォームとしての概念やビジョン」の直感的な体感に重きを置き、個々の具体的な事業解説はサブブース等で補完するといった役割分担の提案も可能でしょうか。	【別添 4：イノベーションの構成要素としての IPA の個々の取組・事業アウトプット】 表のタイトルにあるとおり、“メインブースのインスタレーションに含めたい候補となる IPA の取組”です。あくまで候補ですので、どう取り入れるかは各事業者様のご提案の範疇としてご対応下さい。 (1) Social System Design Architected by IPA (3) IPA Digital Commons の関係については、別添 4 P.3 下部に記載の通り、社会に新たな価値を提供するための設計機能が (1) であり、そこで設計されたものが実装され、公共財となったものが (3) となります。その他の構成要素のまとめは後日採択事業者と行います。現時点では IPA Book および IPA ウェブページに記載された事業情報をご参照いただけます。	2026 年 7 月 10 日

10	事業内容 (提案書概要)	P.26	4.(4) キービジュアルの制作	キービジュアル (KV) が表現すべき「対象範囲」についてお伺いします。過去の出展では、メインコンテンツ（教室等のインスタレーション）の体験イメージがそのまま KV になっていたかと存じますが、今回制作する KV は以下のどちらを現状イメージされておりますでしょうか。 ①「メインブースのインスタレーション体験」そのもののイメージ ② サブブース等も含めた「出展ブース全体を包括するコンセプト・世界観」	P.26 4. (4) の、「キービジュアルは展示内容を象徴する、シンボルとなるようなビジュアルデザインであり、IPA の新ロゴ・ブランドメッセージと親和性のある形状・図柄とする。」という記載に準じて ご提案ください。	2026 年 7 月 10 日
11	事業内容 (提案書概要)	P.22	3.作業概要	展示全体の「タイトル」や「スローガン」の扱いについてお伺いします。過去の「LIFE2050 Live Anywhere」のように、今回の出展全体を象徴するテーマタイトルやコピーについても、本提案の中で開発・ご提案させていただく想定でよろしいでしょうか。 (過去の「LIFE2050 (タイトル) / Live Anywhere (コピー)」のように、今回の企画提案において、我々事業者が独自に開発・提案すべき対象を明確にできればと思い、ご質問でございます。)	P.22 3.作業概要の(1)～(9)に記載された内容が提案の対象となっております。この範疇において、自由にご提案ください。	2026 年 7 月 10 日

12	事業内容 (提案書概要)	P25	4.(2) ⑥ (展示物の移送)	オフィスへの設置後、当該展示物は「オブジェ (シンボル) として視認できれば良い」想定でしょうか。 それとも、展示会場と同様に「オフィスでも来客がインタラクティブに体験・操作できる機能 (システム・常時通電等)」を維持・再現させる必要があるか、もしイメージがございましたら、ご意向をご教示ください。	P.25 4.(2)⑥ の「設営したブース、インсталレーション全体を別場所に移設することを前提にするものではなく、解体して部分的に再利用できるパーツがあればよいものとする」との記載に準じたご提案を想定しています。	2026 年 7 月 10 日
13	事業内容 (提案書概要)	P26	4.(3)② LP 設置環境 (サブドメイン)	ランディングページは「ipa.go.jp のサブドメインに設置」とありますが、サーバー・ホスティング環境および CMS 等の構築環境は貴機構よりご提供いただける想定でしょうか。あるいは事業者側でサーバーを用意し、DNS 設定 (サブドメイン割当)・SSL 証明書の手配を貴機構と連携して行う想定でしょうか。 (過去の特設ページは www.ipa.go.jp 配下のディレクトリに設置されていたと拝察しており、今回の構成の前提を確認させていただきます。)	ご指摘の通り、前年度公開した LP はサブドメインではなくディレクトリにて展開されています。 また、今年度の LP についても www.ipa.go.jp 配下のディレクトリに LP を展開する想定です。	2026 年 7 月 10 日

14	事業内容 (提案書概要)	P26	4.(3)③ LP の更新	「契約期間内、随時 IPA の指示に従って更新を行うこと」とありますが、想定される更新の頻度・規模感（例：会期前の情報追加、会期中の日次更新、事後レポートコンテンツの追加等）について、もし現状のイメージがあれば、ご教示いただけますでしょうか	更新頻度については、現時点では確定しておりません。過去ご対応いただいた類似のイベント等を参考に想定いただければと思います。	2026 年 7 月 10 日
15	事業内容 (提案書概要)	P26	4.(3)④ ウェブコンテンツの定義	「各イベントの出展内容を周知するウェブコンテンツ」とは、LP とは別に制作するコンテンツ（例：貴機構サイト内の告知ページ、DX SQUARE 等での紹介記事、動画コンテンツ等）を指すと理解してよろしいでしょうか。 もし現状、想定されている掲載先・形式・本数感等がございましたらご教示ください。	P.26 4.(3)④に記載のウェブコンテンツとは、ウェブ上に掲載されるコンテンツすべてを指すものであり、すべてをランディングページ内で完結させるか、別途コンテンツを制作いただくかは、事業者様の自由なご提案として想定しております。	2026 年 7 月 10 日
16	事業内容 (提案書概要)	P23	3. 作業概要（アクセシビリティ）	ウェブアクセシビリティチェック（JIS X 8341-3:2016 / WCAG2.2 A・AA）の対象範囲は、LP およびウェブコンテンツの日英両言語の全ページと理解してよろしいでしょうか。 また、チェック結果・修正結果の提出フォーマットに指定（試験結果表示の様式等）はございますでしょうか。	対象範囲はご認識の通りです。チェック結果、修正結果などの提出フォーマットに指定はございません。	2026 年 7 月 10 日

17	事業内容 (提案書概要)	P26	4.(3) LP の実装方式 (CMS 導入の要否)	LP およびウェブコンテンツの実装方式について、CMS (コンテンツ管理システム) の導入は必須でしょうか。あるいは静的 HTML での構築でも差し支えないでしょうか。 (CMS を導入する場合、貴機構で利用中・指定の CMS (および利用可能なライセンス) はございますでしょうか。それとも事業者側で選定・構築する想定でしょうか。) また、会期中・会期後の更新作業は事業者側で行う前提か、貴機構ご担当者様が直接更新できる管理画面の提供を想定されているか、運用イメージをご教示ください。 (CMS を導入する場合、公的機関のセキュリティ要件として脆弱性診断や管理画面のアクセス制限等の指定基準がございましたらご教示ください。)	採択事業者に対して詳細な情報を提供する想定ですが、静的 HTML を納品いただき当機構側で CMS に投入します。	2026 年 7 月 10 日
----	-----------------	-----	-----------------------------------	--	--	----------------------------

18	事業内容 (提案書概要)	P26/30	4.(3)・9.(3) LP 関連ドキュメントの納品要否	LP およびウェブコンテンツに関するドキュメント類の作成・納品の要否についてご教示ください。 ①サイトの仕様書・設計書（サイトマップ、環境構成、要件定義書等） ②更新・運用マニュアル（貴機構ご担当者様が更新作業や公開後の運用を行う場合の操作手順書等） ③ソースコード一式・素材データの納品要否と形式納入物件（9.(3)）には運営マニュアル等の記載はございますが、LP に関するドキュメントの指定が見当たらないため、想定される範囲を確認させていただきたく存じます。（契約終了後に貴機構または他事業者へ引き継ぐ場合に必要となる範囲もあわせてご教示いただけますと幸いです。）	提案時には、P.30 9. (3) ①の内容を遵守いただければと思います。詳細については、採択事業者に指示します。	2026 年 7 月 10 日
----	-----------------	--------	------------------------------	--	--	--------------------

19	事業内容 (提案書概要)	P26	(3)展示周知用ランディングページおよびウェブコンテンツの企画・制作	サーバー・納品環境につきまして サーバーの技術構成：サーバー環境（OS、Webサーバー、使用可能な言語やバージョン）に制約はありますか。	IPA は公式ウェブサイト(www.ipa.go.jp)の運営に CMS(WebRelease2)を使用しておりまして、www.ipa.go.jp 配下にコンテンツを配置する場合は、サーバなどの構築は不要です。 もし IPA のサブドメインを用いてサイトを展開する場合は、Web サーバなどの環境をすべて用意いただく必要がございます。その構築においては以下のような政府のセキュリティ基準をすべて満たした構成での構築を想定しています。 政府機関等のサイバーセキュリティ対策のための統一基準群 https://www.cyber.go.jp/policy/group/general/kijun.html 安全なウェブサイトの作り方 https://www.ipa.go.jp/security/vuln/websecurity/index.html	2026 年 7 月 10 日
----	-----------------	-----	---	---	--	--------------------

20	事業内容 (提案書概要)	P26	(3)展示周知用ランディングページおよびウェブコンテンツの企画・制作	サーバー・納品環境につきまして 納品形態： 静的HTMLでの納品でよろしいでしょうか。それともCMSへの組み込みが必要でしょうか。	www.ipa.go.jp 配下にディレクトリを設定しLPを配置する場合は、静的 HTML にて納品いただく必要がございます。 納品の様式については、適切な方法を採択事業者に指示します。 もし、サブドメインにてランディングページなどのサイトを公開する場合は、採択事業者で構築されたシステムに依存するものになると理解しております。	2026 年 7 月 10 日
21	事業内容 (提案書概要)	P26	(3)展示周知用ランディングページおよびウェブコンテンツの企画・制作	サーバー・納品環境につきまして 作業境界： サーバーへの配置作業はどちらが担当することになりますでしょうか（受託者による直接アップロードもしくは、ファイル納品）。	www.ipa.go.jp 配下のディレクトリにコンテンツを配置する場合は、当機構に静的な HTML および表示に必要な素材データ(画像、CSS、スクリプトなど)を一式お送りください。 サブドメインにてコンテンツを配置する場合は、採択事業者にて配置をお願いいたします。	2026 年 7 月 10 日
22	事業内容 (提案書概要)	P26	(3)展示周知用ランディングページおよびウェブコンテンツの企画・制作	サーバー・納品環境につきまして パスの指定： サブドメイン内でのディレクトリ構造や、リンクの記述（絶対パス／相対パス）に指定はありますか。	特定のルールはございませんが、選択する環境に依存するものかと思いますので、適切な方法を採択事業者に指示します。	2026 年 7 月 10 日

23	事業内容 (提案書概要)	P26	(3)展示周知用ランディングページおよびウェブコンテンツの企画・制作	運用・スケジュールにつきまして テスト環境： 検証用のステージング環境はIPA様でのご用意となりますでしょうか。	www.ipa.go.jp 配下のディレクトリを設定しコンテンツを配置する場合は、開発環境および検証環境は当機構が保有している環境を利用いただけますが、サブドメインにてコンテンツを配置する場合は、採択事業者で環境をすべてご用意ください。	2026 年 7 月 10 日
24	事業内容 (提案書概要)	P26	(3)展示周知用ランディングページおよびウェブコンテンツの企画・制作	多言語対応につきまして 実装方針： 日本語と英語の切り替え方法に指定はありますか (URLのディレクトリ分け、または JavaScript による動的切り替えなど)。	公式ウェブサイトと同様、URL のディレクトリ分けで実施してください。	2026 年 7 月 10 日
25	事業内容 (提案書概要))	P26	(3)展示周知用ランディングページおよびウェブコンテンツの企画・制作	フロントエンド実装の共通制約につきまして対応ブラウザ・デバイス： サポート対象とするブラウザ (Chrome、Safari、Edge等) や、対象デバイス (PC、スマートフォン) の指定はありますか。	公式ウェブサイトと同様に OS については、Windows、MacOS、Android、iOS および iPadOS の最新版ブラウザについては、Chrome、Safari、Edge の最新版を想定としていただくのがよいと思いますが、詳細については、適切な方法を採択事業者に指示します。	2026 年 7 月 10 日
26	事業内容 (提案書概要)	P26	(3)展示周知用ランディングページおよびウェブコンテンツの企画・制作	フロントエンド実装の共通制約につきまして外部ライブラリ・フォント： JavaScript の外部ライブラリ (アニメーション用など) や、Web フォントの使用に制限はありますか。	政府のセキュリティ基準を満たし、著作権など知財の権利処理ができたものを使用してください。なお、情報セキュリティの観点から来訪者に許諾を取らず外部にデータを送信するような外部ライブラリを使用することは避けてください。	2026 年 7 月 10 日

27	事業内容 (提案書概要)	P26	(4) 展示内容を象徴する、シンボルとなるようなビジュアルとしてのキービジュアルの制作	素材及びレギュレーションにつきましてIPA様のデザインガイドラインはご支給いただいておりますが、新ロゴなどキービジュアルや、装飾に使用できるロゴデータなどの素材と素材のレギュレーション資料があれば制作のためにご支給いただくことは可能でしょうか。	提案には、P.22 2.3 参考(ウェブサイト)に記載の資料等をご参照ください。ロゴデータ等については、採択事業者に提供することを想定しています。	2026年 7月10日
28	事業内容 (提案書概要)	P26	(5)展示エリア内で実施するミニ・セッションの企画・運営	ミニ・セッションにつきまして1日に最大2回ではなく、期間中4日間のうち最大2日間実施し、1日の実施では半日程度との理解でよろしいでしょうか。	ご認識の通りです。	2026年 7月10日
29	事業内容 (提案書概要)	P21/P23	P21 2.2 IPA の出展概要 / P23 4.作業内容 出展の企画・立案等	出展規模の出展面積 300 m ² は、展示の中心となるメインブースを含む展示ブース最大6つ、コラボレーションスペース1つ、受付1つの全てを合わせた面積の認識で相違ないでしょうか。	P.21 2.2. に記載された通り、ご認識に相違ありません。	2026年 7月10日